様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	専門学校　ワールドオプティカルカレッジ
設置者名	学校法人　志学学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	第一眼鏡科	夜・通信	2250	240	
	第二眼鏡科	夜・通信	1890	160	
医療専門課程					
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて　URL：https://www.woc.ac.jp/johokokai/jitsumuteacher.pdf

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	専門学校ワールドオプティカルカレッジ
設置者名	学校法人　志学学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて　URL：https://www.woc.ac.jp/johokokai/riji.pdf

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	大学教授	2024.06.15～2025.06.15	組織・運営体制のチェック機能
非常勤	大学教授	2024.06.15～2025.06.15	組織・運営体制のチェック機能
（備考）　他、学外者である理事は２名			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校　ワールドオプティカルカレッジ
設置者名	学校法人　志学学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

眼鏡業界で就職後に必要となる知識・技術および職業人として必要なビジネスマナーや コミュニケーション能力などの人間力を育成するための授業科目を設定し、国家検定資格取得はもちろん、即戦力として社会で通用する践教育を目標とし、従来の授業方法に加え、学生達が主体的に授業に取り組めるアクティブラーニングや授業理解度向上を目的としたｅラーニングなどの積極的な活用に取り組んでいる。

●シラバスの作成過程

本校では業界関係者の方からのヒアリングや担当教員、講師によるミーティングを行い、目指す人材目標・取得目標資格を決定しカリキュラムを作成。各科目担当教員が目標達成に向けたシラバス（授業計画書）を作成する。

●シラバス作成時期および公表時期

２月下旬の全体講師会で当該年度の重点目標や各学科方針を発表し、３月中にシラバスを作成、ホームページにて公表する。

授業計画書の公表方法	ホームページにて URL：https://www.woc.ac.jp/johokokai/syllabus.pdf

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

本校の授業計画（シラバス）と成績評価基準のガイドラインに沿って、教務委員会で検討し、毎年２月下旬の教職員会議までに決定。前期・後期に実施する２回の学期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出席率等で適切 に評価を行っている。定期試験の評価については、Ｓ評価 90 点以上、Ａ評価 80 点以上、Ｂ評価 70 点以上、Ｃ評価 60 点以上、 Ｄ評価 59 点以下、Ｅ評価受験資格なし（出席率等）とし、Ｃ評価以上を合格とする。

また、出欠席については、科目毎に 66.7%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、授業計画（シラバス）に明記し、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）
授業科目の成績評価については、定期試験・平素の学習状況（小テスト・課題・レポートの成績も含む）・学習態度・出席状況等を総合的に評価し、Ｃ評定（60 点）以上 を合格とする。

○評価方法

評定	点数 （100 点満点）	到達目標	判定
S	90 点～100 点	優秀	合格
A	80 点～90 点	優良	
B	70 点～79 点	良好	
C	60 点～69 点	最低の合格	
D	59 点以下	合格不可	不合格
E	受験資格なし		

○客観的な指標の算出方法履修科目の成績を点数化（100 点満点）し、全科目の平均点を算出。その結果に基づき、成績の分布状況を把握している。

【成績分布状況】

		第一眼鏡科	第二眼鏡科
評定	点数 （100 点満点）	人数（ｎ＝5）	人数（ｎ＝1）
S	90 点～100 点		
A	80 点～90 点	3	1
B	70 点～79 点	1	
C	60 点～69 点	1	
D	59 点以下		

客観的な指標の算出方法の公表方法	ホームページにて URL：https://www.woc.ac.jp/johokokai/seiseki.pdf

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）
学則（学生便覧）に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーをホームページにて公開している。また、授業計画（シラバス）と成績評価基準のガイドライン、および学生便覧において「評価基準」、「定期試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」 等を公表。卒業・進級は、卒業認定会議・進級認定会議を経て決定され、適切に実施している。
「卒業認定・称号付与の方針（ディプロマポリシー）」
本校は、眼鏡関連の業界で活躍できる専門知識や技術を習得し、良識ある社会人として必要な素養を身に付け、国や地域社会、国際社会の発展に貢献できる心豊かな職業人の養成を目標としています。所定の年限在学し、かつ所定の授業科目および単位を修得した学生の卒業を認定し、専門士の称号を付与する。

卒業の認定に関する方針の公表方法	ホームページにて URL： https://www.woc.ac.jp/johokokai/sotsugyounintei.pdf

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	専門学校　ワールドオプティカルカレッジ
設置者名	学校法人　志学学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて URL：https://www.woc.ac.jp/johokokai/taisyaku.pdf
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて URL：https://www.woc.ac.jp/johokokai/syuushi.pdf
財産目録	ホームページにて URL：https://www.woc.ac.jp/johokokai/zaisan.pdf
事業報告書	ホームページにて URL：https://www.woc.ac.jp/johokokai/jigyou.pdf
監事による監査報告（書）	ホームページにて URL：https://www.woc.ac.jp/johokokai/kansa.pdf

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
医療	医療課程	第一眼鏡科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
３年	昼間	2,490 時間単位 単位時間／単位	1140 単位時間 /単位	360 単位時間 /単位	1230 単位時間 /単位	120 単位時間 /単位	150 単位時間 /単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120 人	19 人	2 人	7 人	19 人	26 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 眼鏡業界の方との意見交換を行い、アドバイスをいただく教育課程編成委員会や、担当教員と講師によるミーティングを行い、眼鏡関連企業等と連携したカリキュラムで授業科目を開設している。 ①講義、演習、実習を学年や時期に合わせて効果的に実施し、眼鏡関連企業と連携したカリキュラムで現場に直結する実践型の授業を展開。実践力を養い、即戦力を目指す。 ②地元眼鏡関連企業の見学や店舗体験実習、福井県と愛知県での眼鏡フレーム・レンズ工場見学研修、卒業年次に実施する眼科研修など、本物を経験できる環境で実践力を養う。 ③徹底した接客マナー教育、人間力教育で会話力や接遇力を含めたコミュニケーションスキルとホスピタリティーマインドを養う。 ④実践力、現場力を身に付けるため、各分野のスペシャリストが講師とて授業を担当している。
成績評価の基準・方法

（概要） 授業科目の成績評価については、定期試験・平素の学習状況（小テスト・課題・レポ ートの成績も含む）・学習態度・出席状況等を総合的に評価し、C評定（60 点）以上を合格とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 下記の条件を満たす学生について卒業・進級を認定する。 （1）卒業認定 修得（合格）科目の時間数合計が３年間で 2,550 時間以上、かつ必修科目はすべて履修すること （2）進級認定 修得（合格）科目の時間数合計が原則 800 時間以上、かつその年に開講した必修科目で不合格は 2 科目以内であること
学修支援等
（概要） ・授業理解度不足の学生に対する授業のフォローアップ（学びのサポート） ・放課後などを活用した各種検定に向けた補習授業 ・担任による個別面談および電話やメールなどによる連絡・相談

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
２人 （100%）	０人 （　0%）	２人 （　100%）	０人 （　0%）
（主な就職、業界等） 眼鏡業界（株式会社パリミキ、株式会社 JINS）			
（就職指導内容） キャリアサポート、学生面談、面接指導、企業説明会、個別就職活動支援など			
（主な学修成果（資格・検定等）） 認定眼鏡士ＳＳ級　受験者２名　合格者２名　※公益社団法人による民間検定 サービス接遇検定　受験者２名　合格者２名			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
18 人	2 人	12.5%
（中途退学の主な理由） 進路変更、学習意欲の低下（出席率不足）		
（中退防止・中退者支援のための取組） ・個別カウンセリングや学生面談、保護者面談の強化 ・学生の授業理解度向上のための放課後などを活用した個別補講		

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">医療</td><td>医療課程</td><td colspan="2">第二眼鏡科</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">２年</td><td rowspan="2">昼間</td><td rowspan="2">1,700 時間単位
単位時間／単位</td><td>1050
単位時間
/単位</td><td>240
単位時間
/単位</td><td>990
単位時間
/単位</td><td>120
単位時間
/単位</td><td>120
単位時間
/単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">単位時間／単位</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	0 人	0 人	7 人	16 人	23 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
眼鏡業界の方との意見交換を行い、アドバイスをいただく教育課程編成委員会や、担当教員と講師によるミーティングを行い、眼鏡関連企業等と連携したカリキュラムで授業科目を開設している。
①講義、演習、実習を学年や時期に合わせて効果的に実施し、眼鏡関連企業と連携したカリキュラムで現場に直結する実践型の授業を展開。実践力を養い、即戦力を目指す。
②地元眼鏡関連企業の見学や店舗体験実習、福井県と愛知県での眼鏡フレーム・レンズ工場見学研修、卒業年次に実施する眼科研修など、本物を経験できる環境で実践力を養う。
③徹底した接客マナー教育、人間力教育で会話力や接遇力を含めたコミュニケーションスキルとホスピタリティーマインドを養う。
④実践力、現場力を身に付けるため、各分野のスペシャリストが講師とて授業を担当している。

成績評価の基準・方法

（概要）
授業科目の成績評価については、定期試験・平素の学習状況（小テスト・課題・レポートの成績も含む）・学習態度・出席状況等を総合的に評価し、C評定（60 点）以上を合格とする。

卒業・進級の認定基準

（概要）
下記の条件を満たす学生について卒業・進級を認定する。
（１）卒業認定 修得（合格）科目の時間数合計が２年間で 1,700 時間以上、かつ必修科目はすべて履修すること
（２）進級認定 修得（合格）科目の時間数合計が原則 800 時間以上、かつその年に開講した必修科目で不合格は 2 科目以内であること

学修支援等

（概要）
・授業理解度不足の学生に対する授業のフォローアップ（学びのサポート）
・放課後などを活用した各種検定に向けた補習授業
・担任による個別面談および電話やメールなどによる連絡・相談

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
１人 （100%）	０人 （　　0%）	１人 （100%）	０人 （　　0%）

（主な就職、業界等） 　眼鏡業界（株式会社パリミキ）
（就職指導内容） 　キャリアサポート、学生面談、面接指導、企業説明会、個別就職活動支援など
（主な学修成果（資格・検定等）） 　認定眼鏡士ＳＳ級　受験者１名　合格者１名　※公益社団法人による民間検定
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
1 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） ・個別カウンセリングや学生面談、保護者面談の強化 ・学生の授業理解度向上のための放課後などを活用した個別補講		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考（任意記載事項）
第一眼鏡科	200,000 円	650,000 円	円	
第二眼鏡科	200,000 円	750,000 円	円	
通信教育科	10,000 円	400,000 円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.woc.ac.jp/johokokai/jikohyouka.pdf		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
実施に当たって、保護者（PTA）や卒業生、有識者など学校と関係のある人々によって構成し、学校自己評価の客観性や透明性を高め、学校の現状や課題について共通理解をもって、その連携協力により学校運営の改善にあたるものとする。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
新潟医療福祉大学	2022.10.01～ 2024.9.30	眼鏡関連
㈱パリミキ	2022.10.01～ 2024.9.30	企業等委員
メガネのハマノ	2022.10.01～ 2024.9.30	PTA
時計宝石メガネのカンザキ	2022.10.01～ 2024.9.30	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.woc.ac.jp/johokokai/kankeisyahyouka.pdf		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.woc.ac.jp/